



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月6日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東  
 コード番号 9853 URL http://www.ginza-renoir.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 猪狩 安往 TEL 03-5342-0881  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,902	6.4	100	△15.5	111	△13.0	63	△14.5
27年3月期第1四半期	1,787	5.1	118	△22.5	127	△22.6	74	△8.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 72百万円 (△3.6%) 27年3月期第1四半期 75百万円 (△12.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	10.53	10.34
27年3月期第1四半期	12.32	12.16

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	6,423	5,349	82.7	878.58
27年3月期	6,681	5,337	79.4	876.69

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 5,314百万円 27年3月期 5,302百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,902	8.7	289	42.9	295	31.6	175	55.8	28.93
通期	7,782	7.6	448	58.6	460	39.3	244	△1.1	40.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	6,252,004株	27年3月期	6,252,004株
28年3月期1Q	203,526株	27年3月期	203,526株
28年3月期1Q	6,048,478株	27年3月期1Q	6,048,500株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、円安や消費税増税による物価上昇等の影響から実質賃金が伸び悩むなど、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、原材料価格の高騰や人件費の上昇に加え、出店立地の選択において、競合各社による競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続くものと思われま

す。このような状況の中、当社グループは平成27年4月ミヤマ珈琲グランエミオ大泉学園店及び新宿西ロー一丁目店を、6月横浜西口北幸店を新規オープンいたしましたので、店舗数は119店舗（内1店舗はFC）となりました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,902百万円（前年同期比114百万円増）、営業利益は100百万円（前年同期比18百万円減）、経常利益は111百万円（前年同期比16百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は63百万円（前年同期比10百万円減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、6,423百万円となり前連結会計年度末に比べ257百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が46百万円増加したものの、現金及び預金が180百万円、投資その他の資産が160百万円減少したこと等によるものであります。

負債は1,074百万円となり前連結会計年度末に比べ269百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が92百万円、賞与引当金が60百万円、その他流動負債が90百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産は5,349百万円となり前連結会計年度末に比べ11百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が8百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は82.7%（前連結会計年度末は79.4%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、現時点での業績予想につきましては、平成27年5月14日の「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### （企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,983,200	1,802,891
売掛金	20,151	19,822
有価証券	501	12,234
商品	29,683	31,523
繰延税金資産	71,859	71,859
その他	167,233	185,048
流動資産合計	2,272,629	2,123,379
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	3,475,626	3,582,343
減価償却累計額	△2,328,572	△2,351,397
建物(純額)	1,147,054	1,230,946
工具、器具及び備品	368,746	374,515
減価償却累計額	△291,141	△289,525
工具、器具及び備品(純額)	77,604	84,989
土地	518,173	518,173
リース資産	235,272	235,272
減価償却累計額	△49,775	△61,539
リース資産(純額)	185,496	173,732
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△1,521	△1,614
その他(純額)	932	839
建設仮勘定	32,623	—
有形固定資産合計	1,961,884	2,008,682
<b>無形固定資産</b>		
商標権	3,122	2,602
ソフトウェア	10,525	16,563
無形固定資産合計	13,648	19,166
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	176,359	79,674
長期貸付金	85,085	84,083
敷金及び保証金	1,925,443	1,861,594
繰延税金資産	100,066	98,119
その他	146,641	149,209
投資その他の資産合計	2,433,595	2,272,681
固定資産合計	4,409,128	4,300,529
資産合計	6,681,758	6,423,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	89,845	91,695
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	48,606	49,368
未払法人税等	145,146	52,870
賞与引当金	88,870	27,960
株主優待引当金	21,640	16,000
その他	446,403	355,599
流動負債合計	920,512	673,494
固定負債		
リース債務	146,476	133,382
役員退職慰労引当金	111,265	110,124
退職給付に係る負債	120,398	122,942
その他	45,239	34,239
固定負債合計	423,380	400,689
負債合計	1,343,893	1,074,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,063,984	1,063,984
利益剰余金	3,524,030	3,527,224
自己株式	△86,269	△86,269
株主資本合計	5,273,426	5,276,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,199	37,472
その他の包括利益累計額合計	29,199	37,472
非支配株主持分	35,238	35,631
純資産合計	5,337,865	5,349,725
負債純資産合計	6,681,758	6,423,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,787,836	1,902,452
売上原価	230,940	246,557
売上総利益	1,556,895	1,655,895
販売費及び一般管理費	1,438,092	1,555,462
営業利益	118,803	100,432
営業外収益		
受取利息	893	873
受取配当金	730	898
受取家賃	15,017	7,092
投資有価証券償還益	—	5,330
その他	3,892	3,399
営業外収益合計	20,533	17,593
営業外費用		
支払利息	137	145
不動産賃貸費用	6,760	1,129
撤去費用	—	1,599
投資有価証券評価損	2,690	—
賃貸借契約解約損	—	3,000
その他	2,069	1,028
営業外費用合計	11,657	6,902
経常利益	127,679	111,123
特別利益		
受取補償金	13,064	—
特別利益合計	13,064	—
特別損失		
固定資産廃棄損	390	455
特別損失合計	390	455
税金等調整前四半期純利益	140,353	110,668
法人税等	66,288	46,596
四半期純利益	74,064	64,071
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△437	392
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,501	63,679

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	74,064	64,071
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	946	8,272
その他の包括利益合計	946	8,272
四半期包括利益	75,011	72,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,448	71,952
非支配株主に係る四半期包括利益	△437	392

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。